

NO	事業名	担当課	目的・概要	実施状況	成果・効果	事業開始年月日	事業完了年月日	事業費	臨時交付金	その他財源（一財含む）
1	宿泊観光客増加促進支援事業	地域振興課	村内旅館民宿に宿泊した宿泊客に対し、旅得クーポン券を発行することで新型コロナウイルス感染症拡大により消費が落ち込んだ村内事業所への消費喚起を行う。	①旅得クーポン発行事業 （委託料） 1,282千円	宿泊者へのクーポン券を発行することで、コロナの影響を受けている村内事業者への消費喚起を促す一助となり、配布したクーポン券2,564枚は全て使用された。	R4.4.1	R5.3.31	1,282,000	1,000,000	282,000
2	給付型商品券発行事業	地域振興課	村民に村内指定事業所で利用できる商品券を給付し、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている地域経済や住民生活を支援し、地域経済の活性化と住民生活支援を図る。	①給付型商品券発行 （委託料） 52,524千円 （需用費） 355千円 （役務費） 88千円	村民一人当たり20千円の商品券を申請型で給付し、対象の99.3%が引き換え、その内、99.2%が村内の各事業所で使用された。コロナの影響を受けた事業所への消費喚起は元より、村民の生活の下支えとなった。	R4.7.20	R5.2.22	52,967,726	45,268,000	7,699,726
3	テレワーク環境整備事業	地域振興課	新型コロナウイルス感染拡大を目的に、職員のコロナ感染への機会を減らし、加えて、コロナ感染後の住民サービスへの影響が生じないよう職員によるテレワーク環境を整備する。	①LGWANリモートアクセスサービス環境構築業務、リモートアクセスサービス使用料、テレワーク用ノートパソコン購入費用 （委託料） 1,265千円 （使用料） 231千円 （備品購入費） 4,620千円	新型コロナ感染者及び濃厚接触者の職員においてテレワークを実施し、住民サービス低下の防止、また職員のスムーズな復職が行えるようになった。	R4.6.27	R5.3.31	6,116,000	5,800,000	316,000
4	椎葉村立保育所新型コロナウイルス感染症対応事業	福祉保健課	椎葉村立保育所の新型コロナウイルス感染拡大防止を目的に、感染症予防に係る消耗品や備品を整備する。整備することにより、感染症の予防や拡大防止が期待でき、園児受け入れを継続できる。	①感染症予防対策物品の購入（小児用マスク・アルコール消毒液等・非接触型体温計・パーテーション・二酸化炭素濃度測定器等） （消耗品費） 1,202千円 （備品購入費） 673千円	村立保育所施設に新型コロナウイルス感染拡大、感染症予防に係る消耗品や備品が整備されたことで、感染症拡大防止することができ、安全に園児の保育ができた。 また、保育所でのクラスターも0件だった。	R4.6.24	R5.3.24	1,874,106	1,700,000	174,106
5	椎葉村国民健康保険病院会計補助事業	病院	本村唯一の医療機関として、新型コロナウイルス感染症患者の診療を実施するための機器整備により、医療提供環境の向上を図る。また、感染症予防に係る消耗品等を整備することにより感染症予防の徹底を図る。	①医療施設環境整備等（消耗品、備品）に要する費用に対し、補助金を交付。 （補助金） 7,000千円	感染対策につながる物品と機器の購入により、安心安全な環境を整備した。当院は宮崎県における新型コロナ「外来対応医療機関」として、年間を通して発熱外来患者の受入などを行った。結果、令和4年度においては、新型コロナ陽性患者613人の受入とコロナワクチン接種5,507回を実施し、感染拡大防止に貢献することができた。	R4.4.5	R5.3.30	7,000,000	6,600,000	400,000
6	飼料高騰対策事業	農林振興課	コロナ禍で飼料高騰により生産コストが大幅に増加している畜産農家の負担を軽減する。	①令和3年度4月と比較し飼料価格が高騰した費用分の一部を補助。 （補助金） 18,999千円	コロナ禍における飼料高騰により生産コストが大幅に増加している飼料代について、支援を行い、畜産農家の経営安定が図られた。	R4.8.30	R5.3.27	18,999,000	15,007,000	3,992,000
7	農林産物流通コスト高騰対策事業	農林振興課	コロナ禍における原油価格高騰により、農産物の流通コストが大幅に増加している生産者等の負担を軽減する。	①本村で生産された農林産物の本村からJA日向までの運送コスト増加分に対し補助。 （補助金） 1,666千円	コロナ禍における原油価格高騰により、増加している生産者の流通コスト経費に補助を行い、生産者の離農、意欲低減を防ぎ、農業経営所得の安定化が図られた。	R4.12.2	R5.3.31	1,666,430	1,200,000	466,430
8	高齢者に対する生活支援特別給付金事業	福祉保健課	コロナ禍における原油価格・物価高騰による高齢者の負担軽減を図る。	①村内に住所を有する75歳以上の方へ給付金を給付する。 （補助金） 6,000千円	200名6,000千円を給付。コロナ禍の物価高騰の影響が大きい後期高齢者に対し、給付金を支給することにより、日常生活における経済的負担軽減が図られた。	R4.9.6	R5.1.19	6,000,000	5,400,000	600,000
9	高齢者に対する生活支援特別給付金事業	福祉保健課	【No.8の事業と同様】 コロナ禍における原油価格・物価高騰による高齢者の負担軽減を図る。	①村内に住所を有する75歳以上の方へ給付金を給付する。 （補助金） 14,940千円	478名14,340千円を給付。コロナ禍の物価高騰の影響が大きい後期高齢者に対し、給付金を支給することにより、日常生活における経済的負担軽減が図られた。	R4.9.6	R5.1.19	14,340,000	13,800,000	540,000
10	物価高騰により影響を受けた村民を支援するための給付型商品券発行事業	地域振興課	村民に村内指定事業所で利用できる商品券を給付し、コロナ禍における物価高騰により影響を受けた地域経済や住民生活を支援し、地域経済の活性化と住民生活支援を図る。	①村内に住所を有する村民に対し1人当り10,000円の商品券を給付する。 （委託料） 20,498千円 （需用費） 246千円 （役務費） 856千円	村民一人当たり10千円の商品券を対象者へ郵送、対象者99.8%へ配布され、そのうち、97.7%が村内事業者で使用された。物価高騰の影響を受けた村民の生活支援に有効に活用された。また、地域経済の活性化に大いに寄与できた。	R4.10.24	R5.3.7	21,599,916	18,857,000	2,742,916
11	物価高騰により影響を受けた村民を支援するための給付型商品券発行事業	地域振興課	【No.10の事業と同様】 村民に村内指定事業所で利用できる商品券を給付し、コロナ禍における物価高騰により影響を受けた地域経済や住民生活を支援し、地域経済の活性化と住民生活支援を図る。	①村内に住所を有する村民に対し1人当り10,000円の商品券を給付する。 （委託料） 5,322千円	村民一人当たり10千円の商品券を対象者へ郵送、対象者99.8%へ配布され、そのうち、97.7%が村内事業者で使用された。物価高騰の影響を受けた村民の生活支援に有効に活用された。、また、地域経済の活性化に大きく寄与できた。	R4.10.24	R5.3.7	5,321,500	3,870,000	1,451,500